

2019年3月20日

関係者各位

公益財団法人日本ダウン症協会（JDS）
代表理事 玉井 邦夫

国連制定「世界ダウン症の日」である3月21日を迎えて

3月21日は国連で定める「世界ダウン症の日」、及び、母体血を用いた新しい出生前遺伝学的検査（NIPT）等をめぐる昨今の動きをふまえてのJDSの行動計画素案のご案内です。

■3月21日を記念して全国各地でイベントが開催されます。

<http://jdss.or.jp/wdsd2019/>

■2019年の「世界ダウン症の日」啓発ポスターを作成しました

http://jdss.or.jp/wdsd2019/images/2019poster_a4.pdf

世界ダウン症連合（DSi）のテーマ「Leave no one behind」を基に作成しました

「あなたの一歩も わたしの一歩も おんなじくらい大変で おんなじくらい面白い」（A3、フルカラー）のコピーは、上記のテーマを基にしています。直訳すると「誰ひとり置き去りにしない」という意味ですが、ポスターではより前向きに、みんなで一歩を進めていこうというニュアンスを込めています。

ポスターのモデルは三重県名張市にお住まいの澤田仁美さん（33歳）。二十年間、お稽古は1日も休まず、茶道裏千家より準教授の許状を獲得しただけあり、お茶を点てるそのいずまいの美しさが目を引くポスターになっています。

学校や役所、駅など公共の場はもちろんのこと、ご自宅や喫茶店など、あらゆる場所に掲示していただいています。

■アピール文を採択いたしました

2月11日の「2019年世界ダウン症の日 キックオフイベント」で、2019年版JDSアピール文を採択しました。

<http://jdss.or.jp/info/index.html#info214>

■母体血を用いた新しい出生前遺伝学的検査（NIPT）等をめぐる昨今の動きをふまえて、行動計画策定の素案を公表いたします。（別紙参照） http://jdss.or.jp/project/05_08.html

お問合せ先： mitochandesu@ezweb.ne.jp /09036965753（水戸川）

※電話に出られない場合がございます。その際はメールでご連絡いただくか、留守電にメッセージを残してください。

以上